

### 謹賀頌春

新年にあたり皆様の一年のご多幸を祈念申し上げます。

#### ◆新春特別護摩祈願 元旦～1月9日(月)

随時、受所にてお申込みください。

郵便、FAX、HPでも申込可。

※ご参拝できない方にはお札をお送りいたします。

家内安全・厄災消除・商売繁昌  
息災健康・その他 ——各二千元

#### ◆特別祈禱

正月期間も通常どおり行っています。  
護摩祈禱と異なり、個別でのご祈禱です。



仏前結婚式・水子供養  
地鎮祭・永代供養

詳しくはご相談ください

HPもご覧下さい。

代理の方でも結構です。  
ご都合で来られない場合はお札を送ります。ご連絡ください。

家内安全・厄除け・商売繁昌  
交通安全(車被い)・安産祈願  
病氣平癒・学業成就・合格祈願  
息災健康・心願成就 など

御祈禱  
毎日(午前9時～午後3時半)  
できるだけご予約ください。



### 節分 星祭護摩祈願

2月3日(金)～5日(日)

皆さまの一人おひとりの息災を祈り、  
護摩祈願を行います。

1月～当日にお申込みください。

家内安全・厄災消除・商売繁昌 —— 2000円  
上記以外の願いごと —— 1000円

### 〈御寄進のお願い〉「毘沙門天像」修復事業



不動堂の毘沙門天像(脇侍像含む3体)の修復を令和4年度より3年間かけて行います。多額の修復費用のため、ご浄財の御寄進をお願いしております。御寄進額はご自由です。千円以上を御寄進頂いた方には、ご返礼と致しまして、如意寺の毘沙門天を描いたをご用意しております。

#### 「毘沙門天」特別御朱印

(紺紙に像を金箔押し)

御寄進は本堂、総受所にある封筒にお入れ頂き、総受所にてお渡しください。その際に返礼の御朱印をお渡しいたします。

郵便振替の場合：加入者名：如意寺 〈00900-5-52927〉

ご協力を心よりお願い申し上げます。

2～3月 初春の花

サザンカ	ヒユウガミズキ	コブシ	ミツマタ
紅梅	椿	紅アセビ	イカリソウ
2月		3月	

今年から

### 日切不動尊大祭 の日程が変わります。

恒例の4月1日 から **毎年 第2日曜** へ

今年は **2023年4月9日(日)**

ミツバツツジの最盛期。

#### 柴灯大護摩供

法話・もちまき

護摩祈願は当日にお申込みください  
(3月から予約申し込みできます。)

※4/1は通常の「ついたち参り」としてお参りください。



「千日会」提灯の  
新規ご奉納をお願い  
致します。

一灯 二千元  
毎年使わせて  
いただきます



10分写経  
春から、本堂をいつでも簡単に短時間で写経ができるようになります。家ではなかなかという方や、一度やってみたいという方はお参りの機会に気軽に筆を取ってみてください。

詳細は次号で  
おしらせします。

### —— 永代供養のご案内 ——

- 当寺では、永代供養を行っています。宗旨、宗派は問いません。
- 生前予約もしていただけます。
- 永代供養の方法
  - 当寺持仏堂の納骨壇に個別に安置いたします。
  - 13年間安置し、その後は境内地内の永代供養墓に合祀します。
  - 永代供養料： 一霊 20万円 二霊以降 15万円
  - 盆、春秋のお彼岸と年忌法要(一周忌、三回忌など)を行います。
- 葬儀も行っております。 ○ 詳細はお問い合わせください。

# 新春 再・スタートラインです！ この世は自由に生きたい

..... 頑張りすぎて少し疲れてしまうことってよくありますね。誰でも.....  
そんなとき、少しずつ、心の枷（かせ）を取り除きましょう。頭の上で自分を制するものは本当は何もありません。あるのは無限に広がる青空か、夜なら星空。ただそれだけ。.....  
二度とない人生です。

「生まれてきてよかった」と思えるまで、ふんばりたい。頑張らなくても、勝たなくても、ありのままにいたい。大きな会社でも倒産します。そのままあり続けることって、どれほどすごいことでしょうか。

“スローライフ”という言葉は、人間と自然とのつながりをもう一度見直そうとする、前向きな考え方だとおもいます。人生はそれほど悪くありません。少しの遠回りくらい何でもなかったよ、といえるほどの長さは十分にあると、私はそう信じています。春です。万物光輝！！

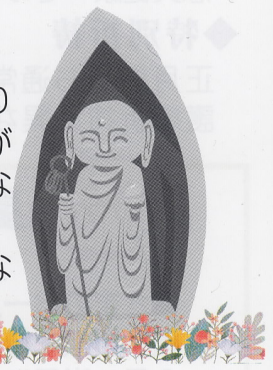


## 花は小さな仏さま



花は仏さまへの荘厳であると同時に、花も仏さまそのもの。この世の実相を偽りなく呈示してくれる真実の結晶です。あらゆる自然現象を取り込み、再び、自分なりの発信をする。どこのお庭を訪ねても、畦道や山道を歩いても、清々しくて気持ちがいい。いろいろな花が咲いている。小鳥が鳴いている。静かな庭、古い石段、大きな古木が静かに歴史を刻んでいます。

お寺は浄土でありたいと願う。自分を見つめ、仏に出会う道場として、いろいろなお寺にお参りして、心の糸に触れるものを見つけてくださいますよう。よいお年を。



上記2話は、『花寺和尚の 心の花が開くとき』（大法輪閣：東京¥1,400）より。

最寄りの書店、楽天、アマゾン、如意寺でご購入いただけます。

【お知らせ】新年に電子版が発行予定。題名未定。HPでご確認ください。

## ことば

- 自分の心から自由になれたら、こんなに強いものはない。苦勞を“好ましいもの”と考えることができれば、怖いものはない。（仏教の考え方）
- 「人は誰もいつか死ぬ。今、生きていればいい。」（映画のセリフ）
- 死に方はどうでもいい。生き方こそ大切。（仏教の考え方）
- 努力する限り人は誤る。（幸田露伴）

## 周利槃特の悟り

昔、シュリーパン（周利槃特）という人がインドにおられました。釈迦の弟子の中で、もっとも愚かで頭の悪い人だったと伝えられ、自分の名前さえ覚えられないほどでした。  
しかし、たった一本のホウキで掃除を続けることでついに偉いお坊さんになりました。今までは目につく、まん中の方ばかり掃除をしていた。でも本当はゴミがいちばんたまりやすい、すみっこに気を付けてそこから掃き清めていかなければならぬのではないだろうか。きつと私自身についてもそうだったんだ。落とすベシ汚れは自分の心の中にこそあったと、シュリーパンはそう気づきます。  
退屈な毎日の掃除の繰り返しの中にこそ真理があったのです。



## 京丹後市ナイトウォーク

十一月半ばから一か月間、京丹後市内4か所を同時に行われたライトアップが如意寺でも行われました。

音楽と様々に変化する光に照らし出された不動堂が幻想的でした。

このイベントは既に終了しています。